ESET Endpoint Encryption ユーザーズマニュアルの変更点

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このガイドでは、ESET Endpoint Encryption Reader の操作方法を説明しています。
ご利用の前にぜひ一読いただくことをお奨めします。

■注意

- 本資料は、「ESET Endpoint Encryption ユーザーズマニュアル」から ESET Endpoint Encryption Reader のプログラム変更に伴う、変更点を記述しております。「ESET Endpoint Encryption ユーザーズマニュアル」の「3.6 ESET Endpoint Encryption Reader を利用する」（118 ページから 122 ページ）と「3.12.3 Windows が起動できない場合の対処法」（152 ページから 161 ページ）を読み変えてください。
  「ESET Endpoint Encryption ユーザーズマニュアル」と合わせてご参照ください。

3.6　ESET Endpoint Encryption Reader を利用する

ESET Endpoint Encryption Reader は、ESET Endpoint Encryption でパスワードを利用して暗号化を行った文字列やファイルを復号するソフトウェアです。ESET Endpoint Encryption Reader を利用すると、ESET Endpoint Encryption がインストールされていないパソコンでも暗号化された文字情報（テキスト）やファイルを復号できます。

！重要

ESET Endpoint Encryption Reader では、暗号化キーで暗号化された文字列やファイルを復号できません。

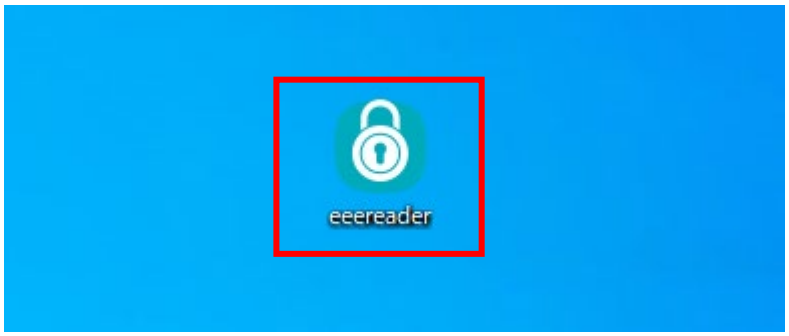
3.6.1　暗号化ファイルの復号

ここでは、ESET Endpoint Encryption によりパスワードで暗号化されたファイルを復号する手順を説明します。テキストファイルだけでなく、バイナリファイルの復号も可能です。

操作手順

(1)　ESET Endpoint Encryption Reader を「https://canon-its.jp/eset/eee-enc-reader/」からダウンロードしておきます。

(2)　ESET Endpoint Encryption Reader をダブルクリックして起動します。



(3)　暗号化ファイルを ESET Endpoint Encryption Reader 上にドラッグアンドドロップします。

(4) ❶ファイルを暗号化した際に設定したパスワードを入力し、❷［OK］ボタンをクリックします。

(5) 暗号化ファイルと同一フォルダー上に復号されたファイルが保存されます。［OK］ボタンをクリックします。

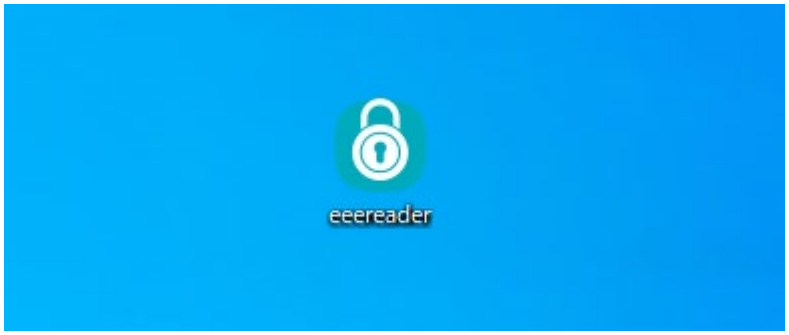
3.6.2 暗号化テキストの復号

ここでは、ESET Endpoint Encryption Reader を利用し、文字情報（テキスト）を復号する手順を説明します。

操作手順

(1) ESET Endpoint Encryption Reader を「https://canon-its.jp/eset/eee-enc-reader/」からダウンロードしておきます。

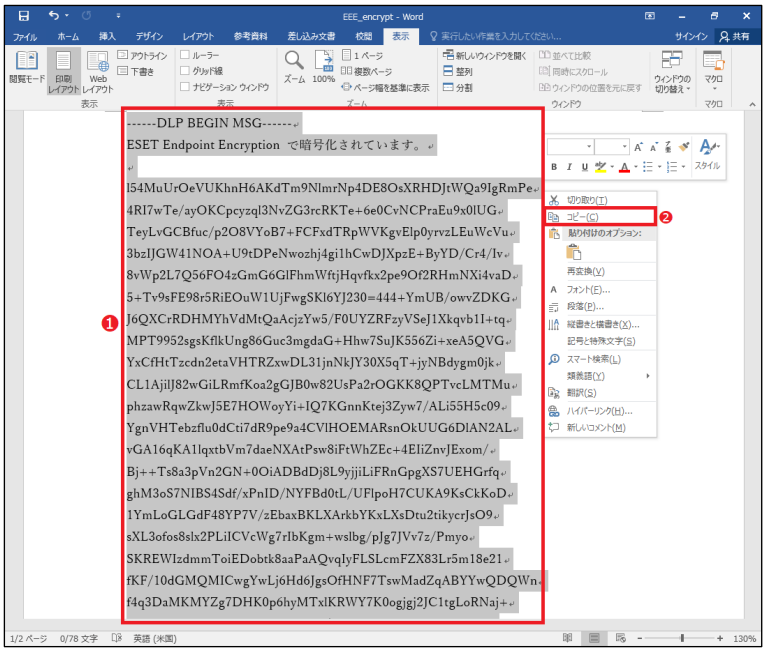
(2) ダウンロードした ESET Endpoint Encryption Reader をダブルクリックして起動します。



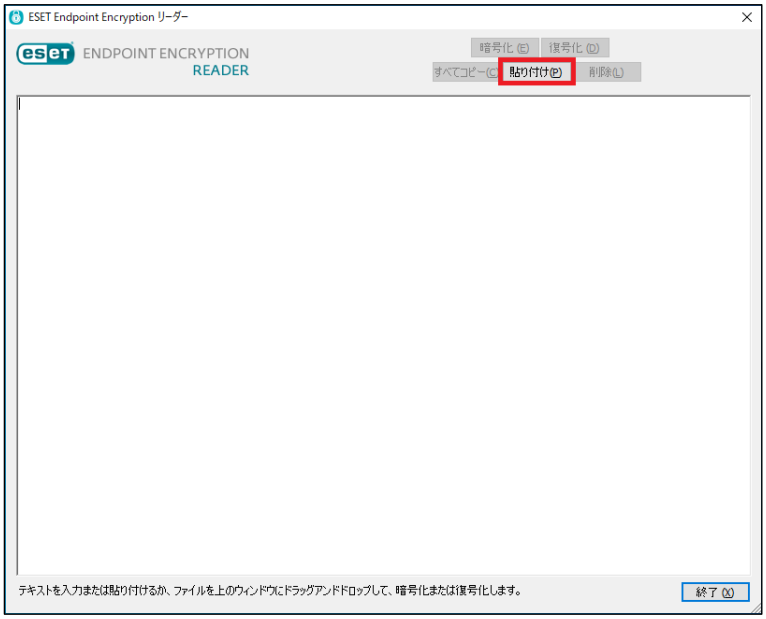
ワンポイント

セキュリティの警告画面が表示されたときは、［実行］ボタンをクリックしてください。

(3) 文字情報（テキスト）が暗号化されたファイルを開きます。 ❶「------DLP BEGIN MSG------」と書かれた部分から「------DLP END MSG------」と書かれた部分までを選択し、右クリックして表示されるメニューから、❷［コピー］を選択します。

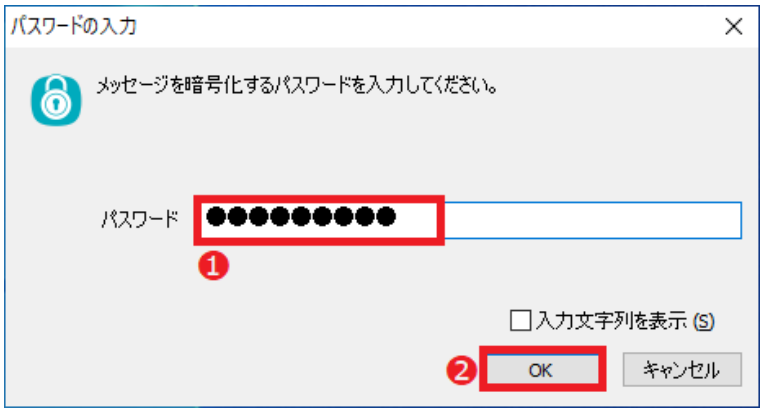


(4) ESET Endpoint Encryption Reader の［貼り付け］ボタンをクリックします。



(5) ❶コピーした文字情報がペーストされます。❷［復号化］ボタンをクリックします。

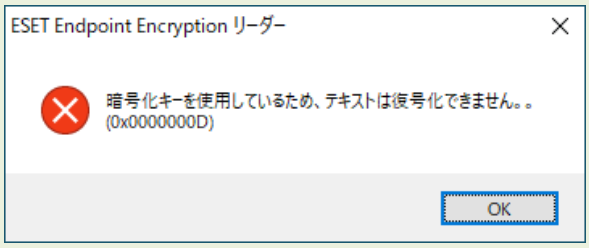
(6) ❶パスワードを入力し、❷［OK］ボタンをクリックします。



(7) 選択した文字情報が復号されます。

ワンポイント

ESET Endpoint Encryption Reader では、暗号化キーで暗号化された文字列は復号できません。暗号化キーで暗号化された文字列を復号しようとすると、以下のダイアログが表示されます。



3.12.3　Windows が起動できない場合の対処法

プリブート認証通過後 に Windows が起動しなくなった場合、HDD/SSD が暗号化されていると Windows の修復を行えません。このような状況に陥ったときは、HDD/SSD の復号とプリブート認証の削除を行ってください。HDD/SSD の復号とプリブート認証の削除は、ESET Encryption Recovery Utility を利用する方法があります。ESET Encryption Recovery Utility は、UEFT/MBR どちらの環境で Windows を起動しているときでも利用できます。

3.12.3.1 ESET Encryption Recovery Utility を USB ブートして HDD/SSD を復号する

操作手順

(1)　ESET Encryption Recovery Media Creator を使用して、ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアを作成します。
ESET Encryption Recovery Media Creator を以下の URL からダウンロードします。

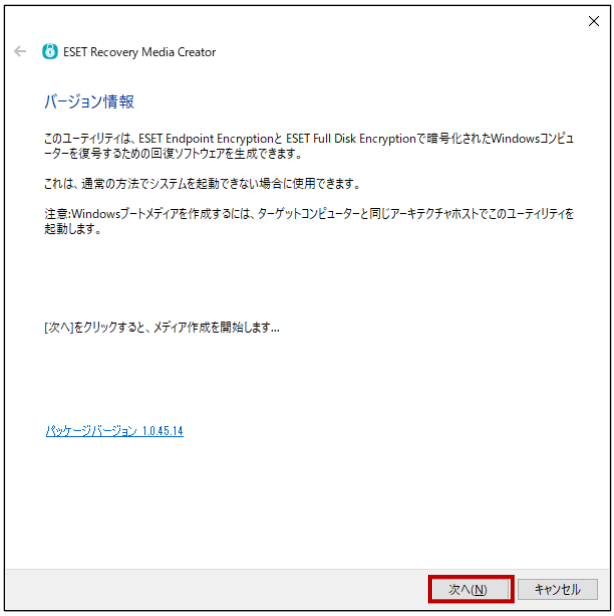
https://download2.canon-its.jp/eset/eee/tool/encryption_recovery_tool.exe

> **ワンポイント**
> ESET Endpoint Encryption Server で ESET Endpoint Encryption の管理を行っている場合、ESET Endpoint Encryption Server から回復ファイルをダウンロードし、使用する必要があります。詳細については ESET Endpoint Encryption Server ユーザーズマニュアルを参照してください。

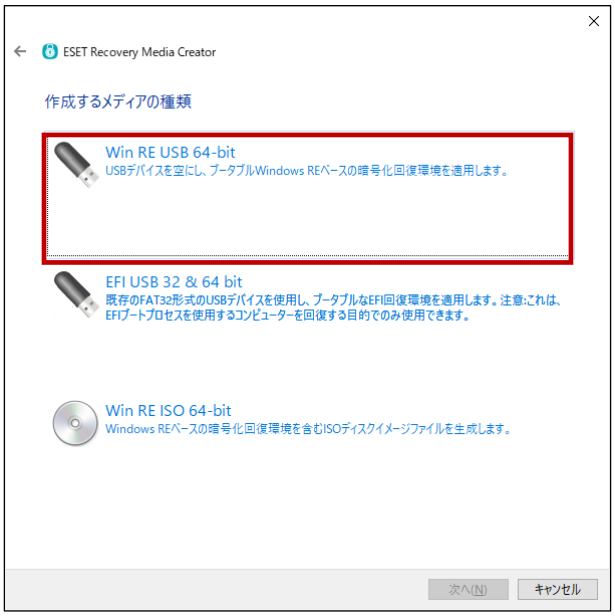
(2)　USB フラッシュメモリを PC に接続します。

> **！重要**
> ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアを「EFI USB 32 & 64 bit」で作成する場合、事前に FAT32 でフォーマットしておく必要があります。「Win RE USB 64/32 bit」で作成する場合、USB メディアはフォーマットされますので、USB フラッシュメモリ上の必要なデータはあらかじめ移動させておく必要があります。

(3)　ESET Encryption Recovery Media Creator を実行し、[はい]、[次へ]の順番にクリックして続行します。



(4) メディアのタイプを選択します。[Win RE USB 64-bit]をクリックします。

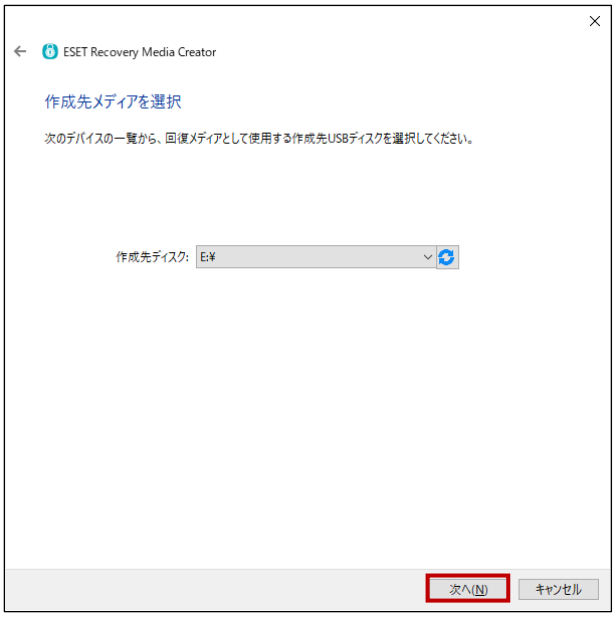


！重要

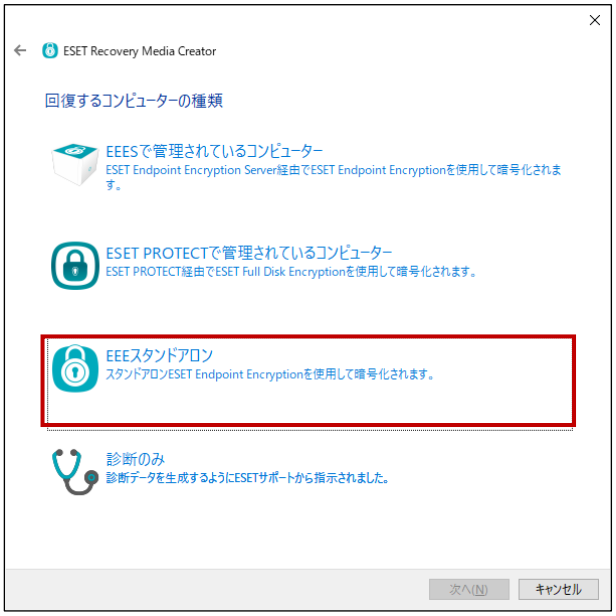
システムの構成

Win RE USB 64 bit を作成する場合、ユーティリティを実行するホストシステムのアーキテクチャ（x86 / x64）が、復元が必要なターゲットシステムと一致している必要があります。32bit OS 上で ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアを作成する場合、ボタンの名前が[Win RE USB 32-bit]になります。

(5) ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアの宛先ディスクを選択し、[次へ]をクリックします。

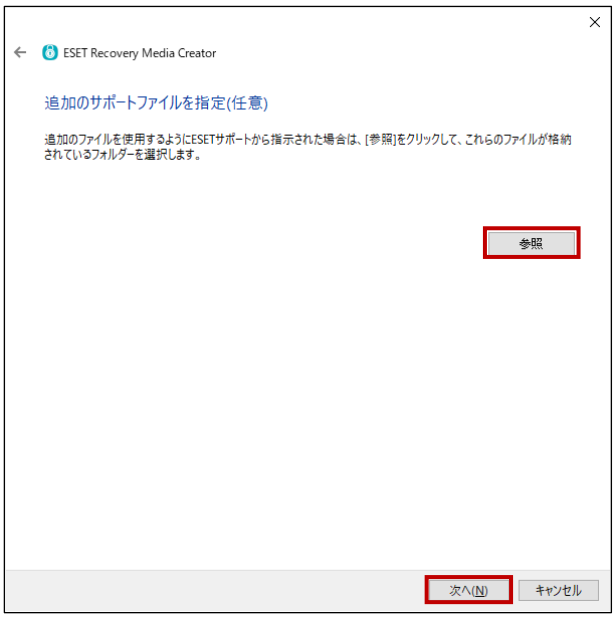


(6) [EEE スタンドアロン]をクリックします。

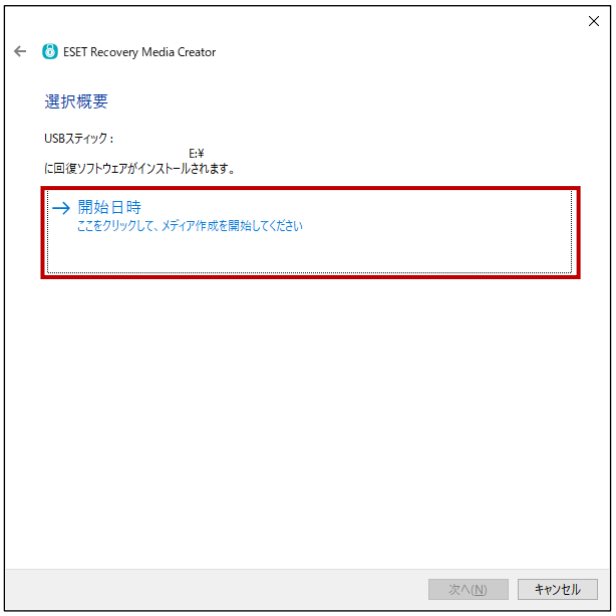


(7) オプション：ESET サポートから指示された場合にのみ、追加のサポートファイルを[参照]から選択します。

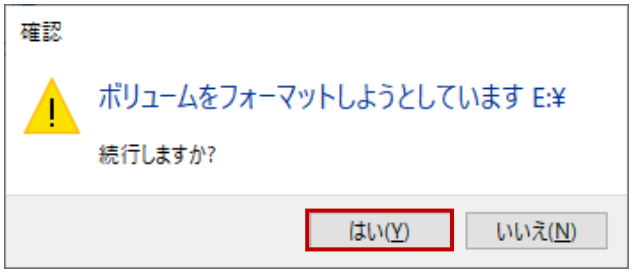
(8) [次へ]ボタンをクリックします。



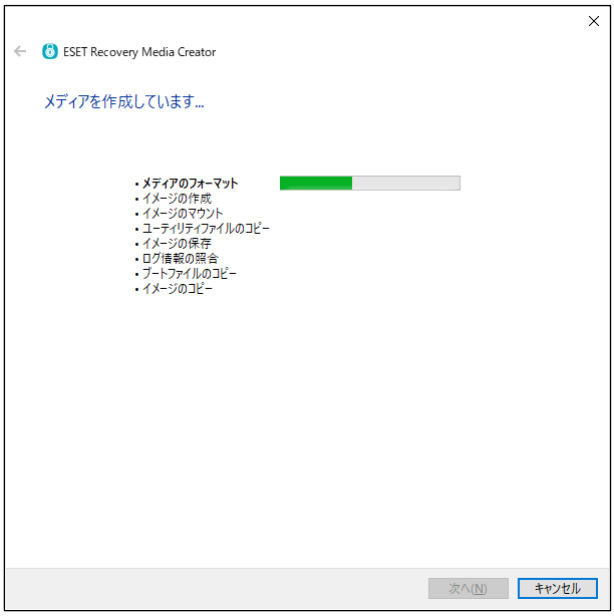
(9) [開始日時]をクリックして、ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアを作成します。



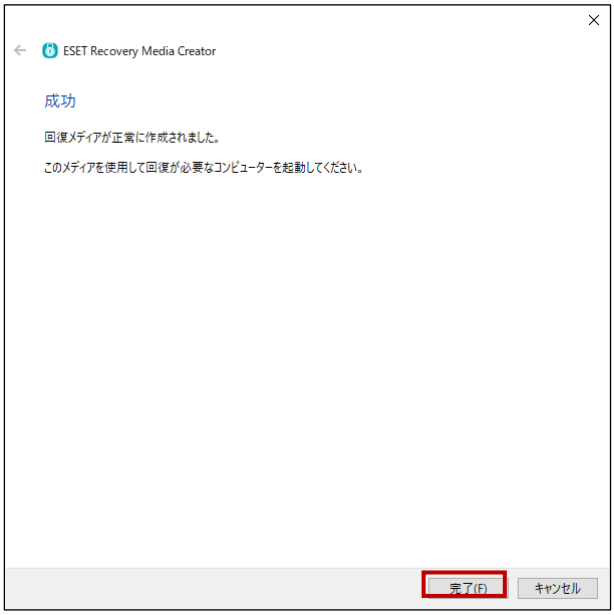
(10) (4)で、[Win RE USB 64-bit]を選択した場合、フォーマットダイアログが表示されます。[はい]をクリックして USB フラッシュメモリをフォーマットし、ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアを作成します。



(11) ESET Encryption Recovery Media Creator の作成プロセスが完了するのを待ちます。

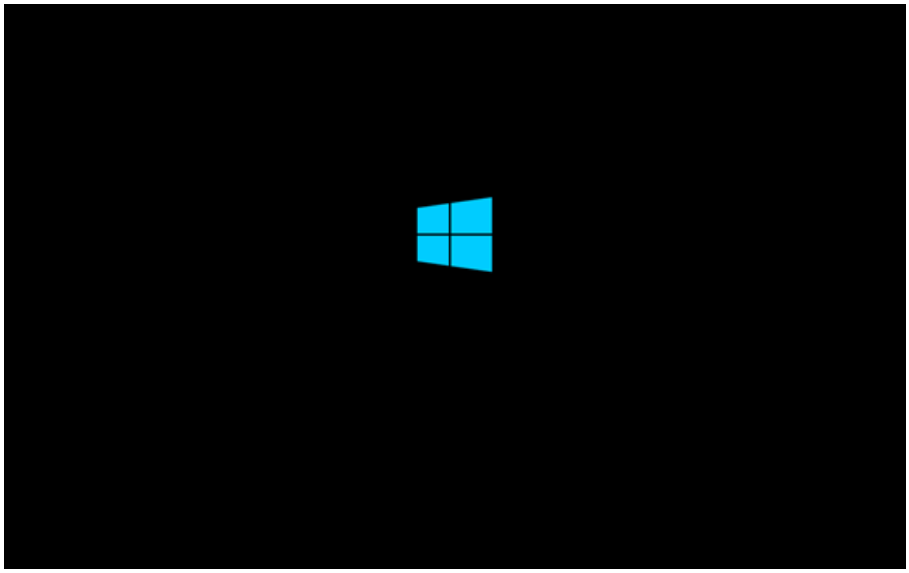


(12) [完了]ボタンをクリックします。



(13) USB フラッシュメモリを取り出します。以上の手順で、ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアの作成が完了しました。

(14) 上記手順で作成した USB フラッシュメモリを Windows が起動しない PC に接続し、PC の電源を入れて、USB フラッシュメモリから起動します。



ワンポイント

BIOS 環境で、USB フラッシュメモリからブートできない場合、UEFI に変更し、起動するか CD による ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアをご利用ください。

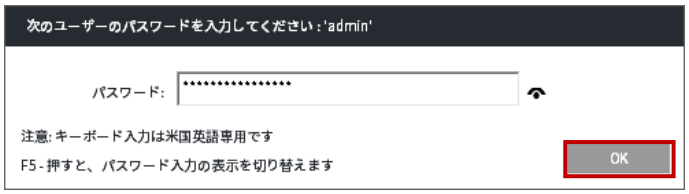
EFI USB 32 & 64 bit で ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアを作成した場合、セキュアブートを無効にして、ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアを起動してください。

(15) [すべての暗号化されたディスクを復号化する(資格情報の使用)]を選択します。

(16) 復号に使用する FDE ユーザーを選択し、Enter キーを押します。

※本手順では「admin」アカウントを選択しています。

(17) 選択した FDE ユーザーのパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。



ワンポイント

手順 18 でユーザー名に「admin」を選択したときは、フルディスク暗号化を実施したときに保存しておいた管理者ユーザーのパスワードが必要になります。管理者ユーザーのパスワードは、15 ページの「2.3.2　フルディスク暗号化を行う」の手順 11~13 でバックアップした管理者パスワードの html ファイルで確認できます。

(18) 次の警告が表示されます。[はい]ボタンを選択して続行します。

(19) 復号化モードとして、[安全]を選択して、復号化プロセスを開始します。

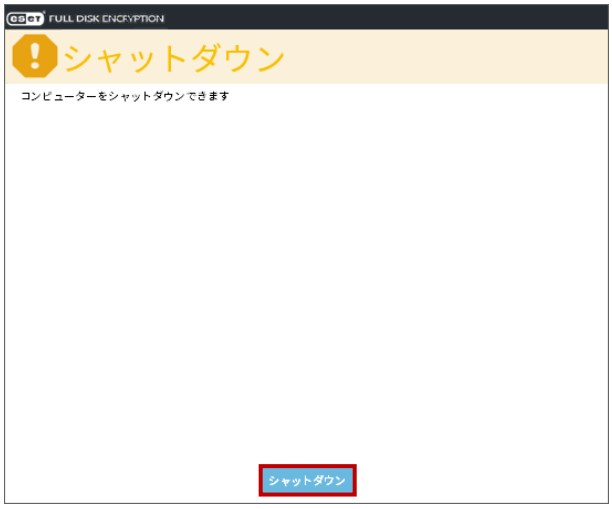
！重要

復号中は絶対に PC の電源を切らないでください。

復号中に PC の電源が切れると復号が不完全になり、データを取り出せなくなります。

(20) コンピューターが正常に復号化されたら、[OK]、[シャットダウン]の順にクリックします。

PC がシャットダウンしますので、ESET Encryption Recovery Utility 起動用の USB フラッシュメモリを PC から取り外してください。



(21) 以上で HDD/SSD の復号作業は完了です。

3.12.3.2 ESET Encryption Recovery Utility を CD ブートして HDD/SSD を復号する。

操作手順

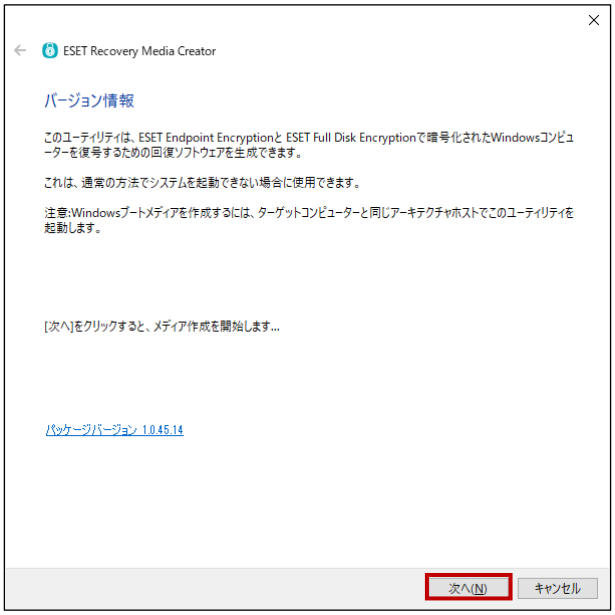
(1) ESET Encryption Recovery Media Creator を使用して、ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアを作成します。

ESET Encryption Recovery Media Creator を以下の URL からダウンロードします。

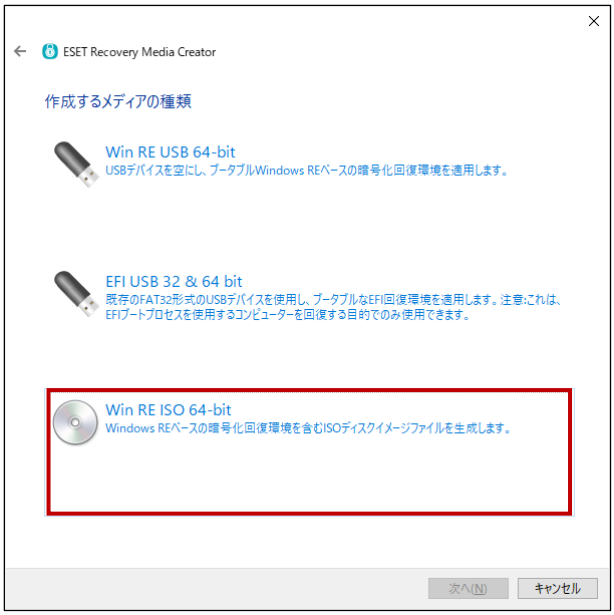
ESET Encryption Recovery Media Creator のダウンロード

> **ワンポイント**
>
> ESET Endpoint Encryption Server で ESET Endpoint Encryption の管理を行っている場合、ESET Endpoint Encryption Server から回復ファイルをダウンロードし、使用する必要があります。詳細については ESET Endpoint Encryption Server ユーザーズマニュアルを参照してください。

(2) ESET Encryption Recovery Media Creator を実行し、[はい]、[次へ]の順番にクリックして続行します。



(3) [Win RE ISO 64-bit]をクリックします。

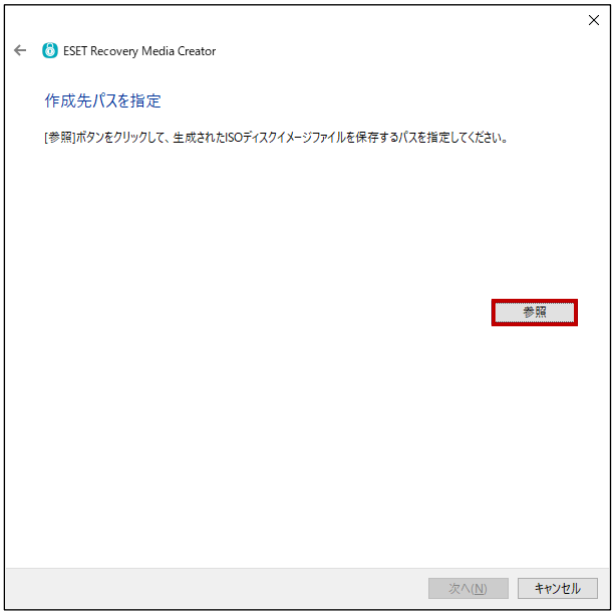


！重要

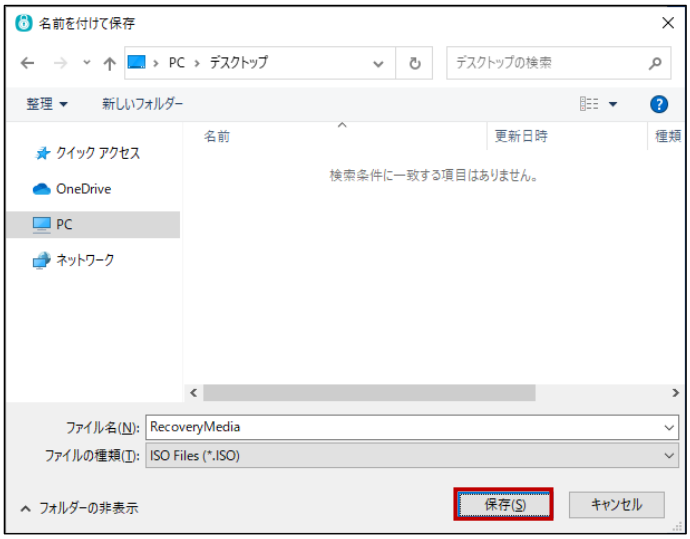
システムの構成

Win RE USB 64 bit を作成する場合、ユーティリティを実行するホストシステムのアーキテクチャ（x86 / x64）が、復元が必要なターゲットシステムと一致している必要があります。32bit OS 上でリカバリーメディアを作成する場合、ボタンの名前が[Win RE ISO 32 bit]になります。

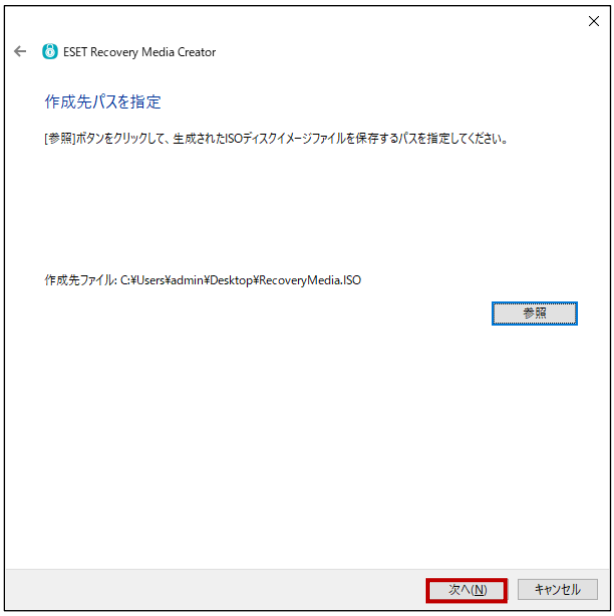
(4) [参照]ボタンをクリックします。



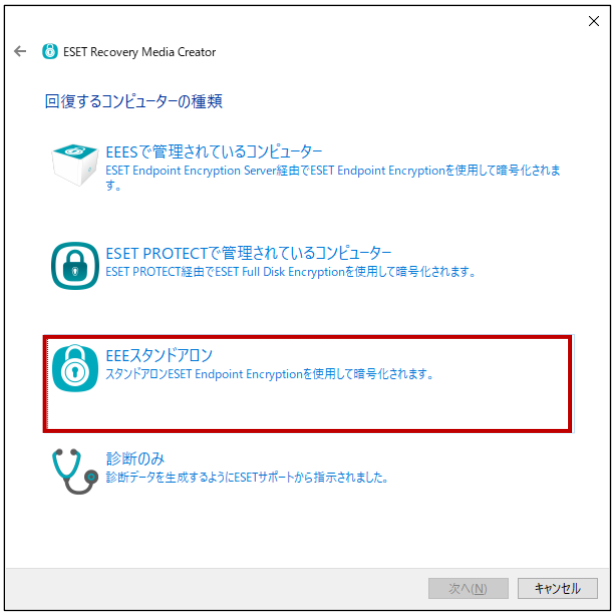
(5) ISO イメージのファイル名を入力し、任意の保存場所を選択して[保存]ボタンをクリックします。



(6) [次へ]ボタンをクリックします。

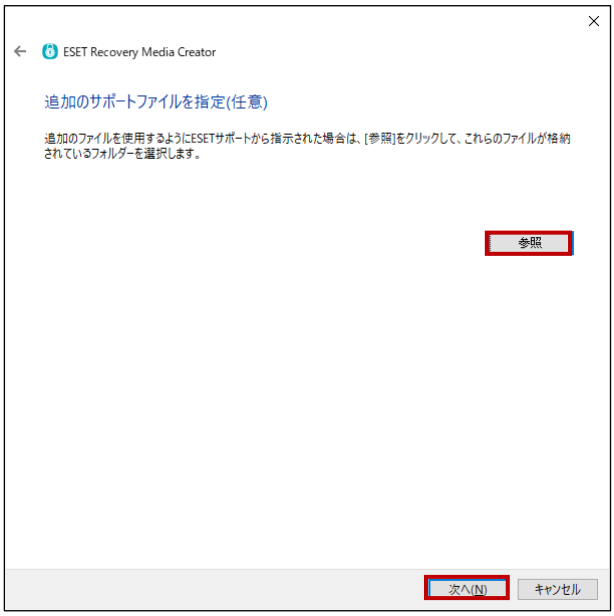


(7) [EEE スタンドアロン]をクリックします。

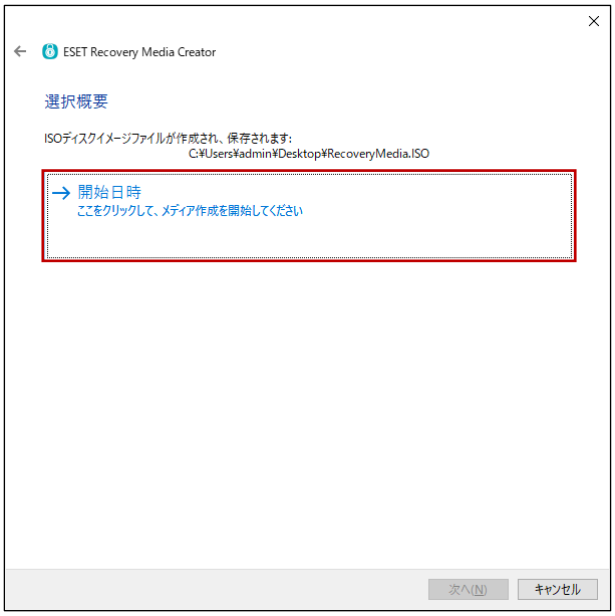


(8) オプション：ESET サポートから指示された場合にのみ、追加のサポートファイルを[参照]から選択します。

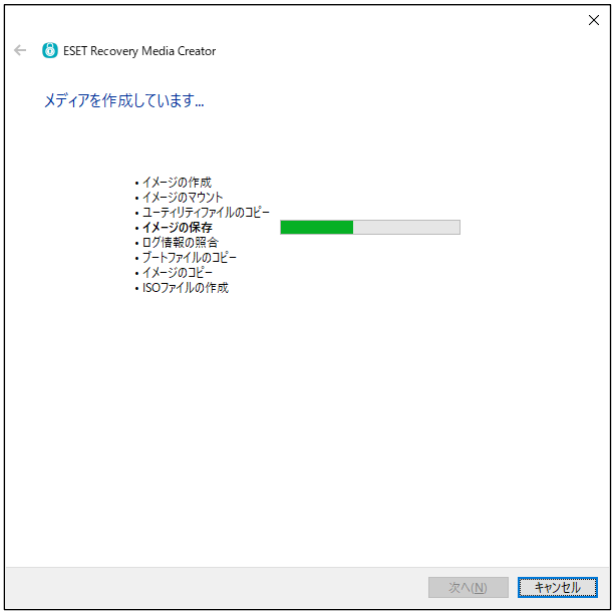
(9) [次へ]ボタンをクリックします。



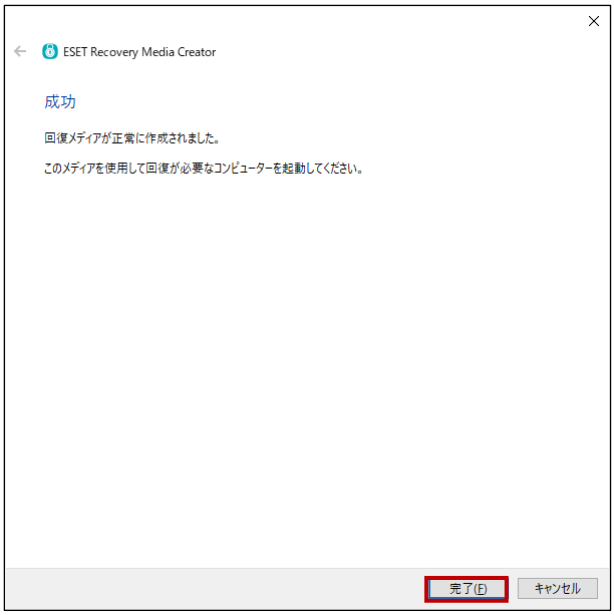
(10) [開始日時]をクリックして、ISO イメージを作成します。



(11) ESET Encryption Recovery Media Creator の作成プロセスが完了するのを待ちます。

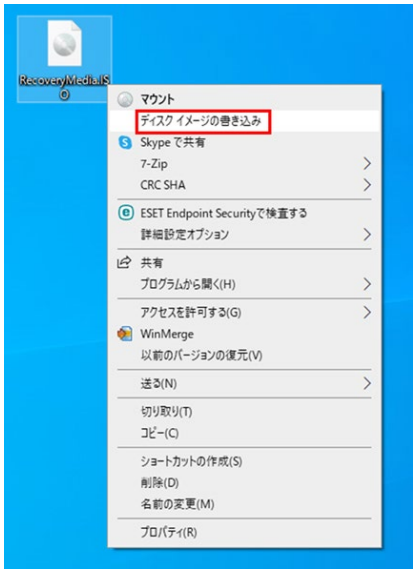


(13) [完了]ボタンをクリックします。

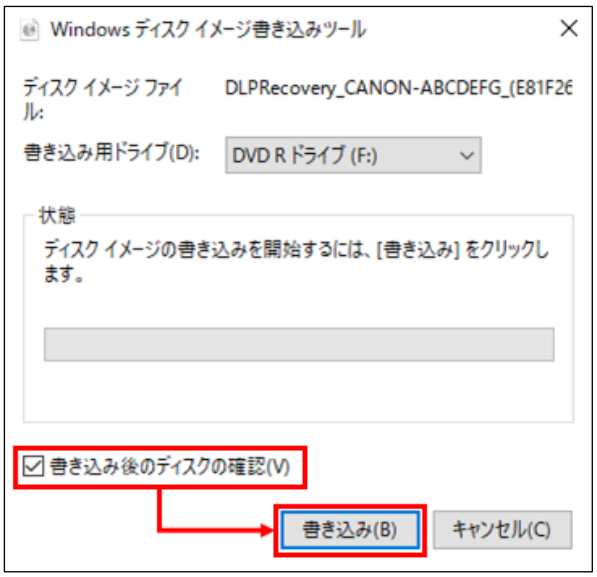


(14) 空の CD-R を PC にセットします。

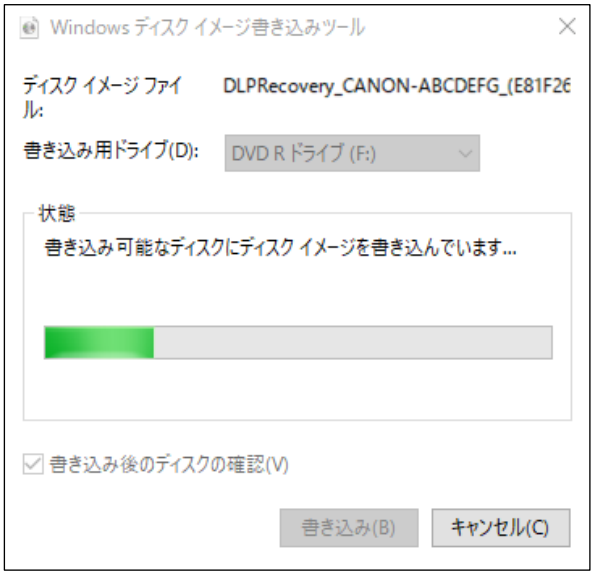
(15) 保存した ISO イメージを右クリックし、表示されるメニューから「ディスクイメージの書き込み」をクリックします。



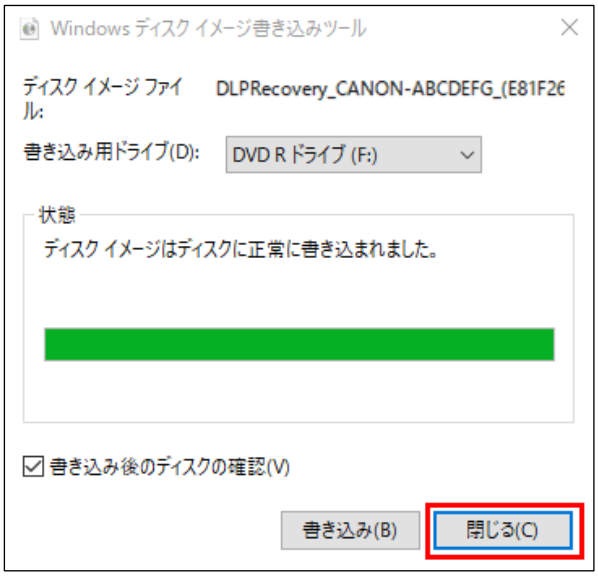
(16) 「Windows ディスク イメージ書き込みツール」が表示されますので、「書き込み後のディスクの確認」にチェックを入れ、「書き込み」ボタンをクリックします。



(17) CD-R への ISO イメージの書き込みが実行されます。完了まで時間がかかりますので、そのままお待ちください。



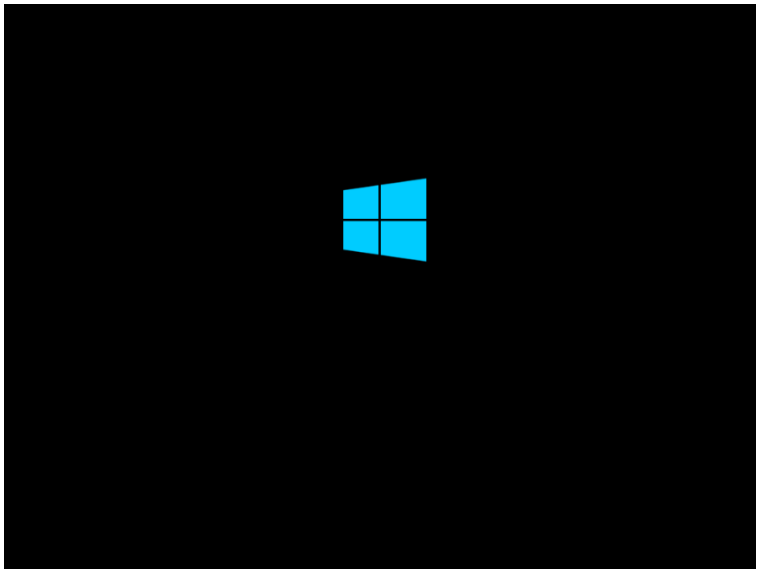
(18) 「ディスク イメージはディスクに正常に書き込まれました」と表示されますので、「閉じる」ボタンをクリックし、作成した ESET Encryption Recovery Utility の起動ディスクを取り出します。以上の手順で、ESET Encryption Recovery Utility 起動メディアの作成が完了しました。



(19) 上記手順で作成したディスクを Windows が起動しない PC にセットし、PC の電源を入れて、「ESET Encryption Recovery Utility」を起動します。

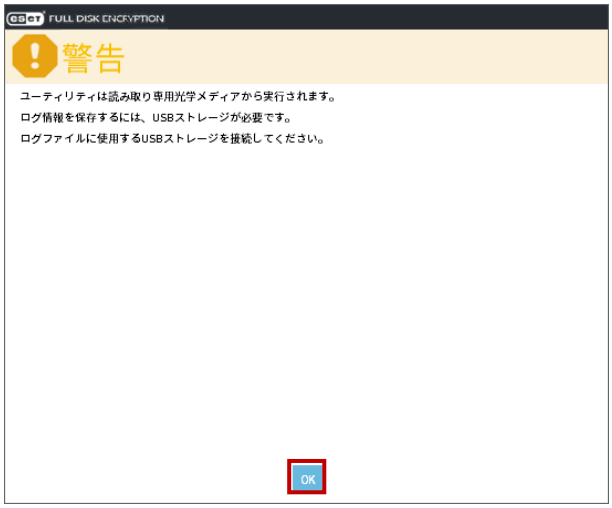
※以下の画像が表示されますので、適当なキーを入力してください。

(20) 以下の画像が表示されますので、画面が切り替わるのを待ちます。



(21) 次の警告が表示されることを確認し、USB フラッシュメモリを PC に接続後、[OK]ボタンを選択して続行します。

USB フラッシュメモリはデータが入っていない状態のものをご使用ください。

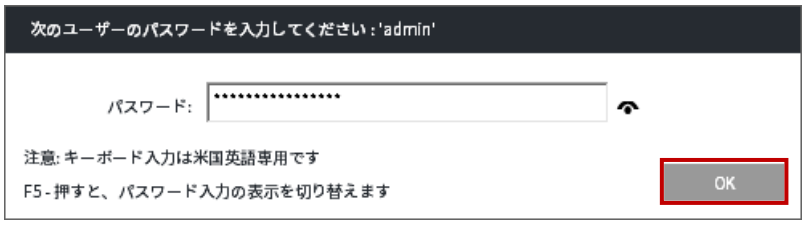


(22) [すべての暗号化されたディスクを復号化する(資格情報の使用)]を選択します。

(23) 復号化に使用する FDE ユーザーを選択し、Enter キーを押します。

※本手順では「admin」アカウントを選択しています。

(24) 選択した FDE ユーザーのパスワードを入力し、Enter キーを押します。



ワンポイント

手順 24 でユーザー名に「admin」を選択したときは、フルディスク暗号化を実施したときに保存しておいた管理者ユーザーのパスワードが必要になります。管理者ユーザーのパスワードは、15 ページの「2.3.2　フルディスク暗号化を行う」の手順 11~13 でバックアップした管理者パスワードの html ファイルで確認できます。

(25) 警告画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

(26) セキュアモードの[安全]ボタンをクリックし、復号化プロセスを開始します。

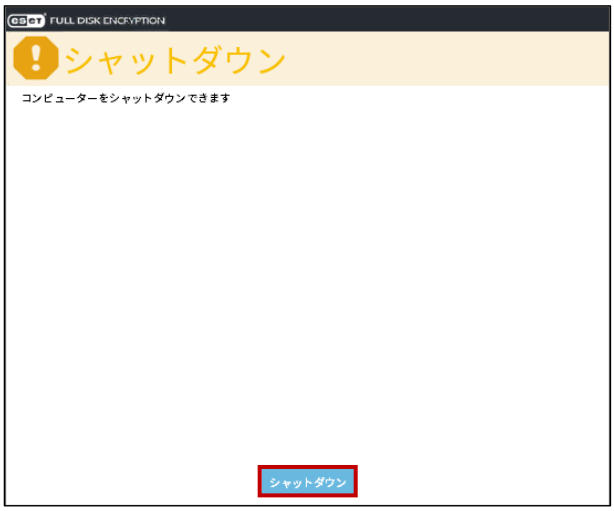
！重要

復号中は絶対に PC の電源を切らないでください。

復号中に PC の電源が切れると復号が不完全になり、データを取り出せなくなります。

(27) コンピューターが正常に復号化されたら、[OK]、[シャットダウン]の順にクリックします。

PC がシャットダウンしますので、ESET Encryption Recovery Utility 起動用の CD と USB フラッシュメモリを PC から取り外してください。



(28) 以上で HDD/SSD の復号作業は完了です。

3.14　サポートサービスについて

お問い合わせ窓口（サポートセンター）の電話によるお問い合わせ先番号が変更になりました。

電話によるお問い合わせ	**電話番号：0570-025-158　（ナビダイヤル）** 営業日：月～金曜日（初日、夏期・年末年始などの休業日を除く） 受付時間：9:00～17:00 ※お問い合わせの際には、電話番号をご確認の上、おかけ間違いにご注意ください。